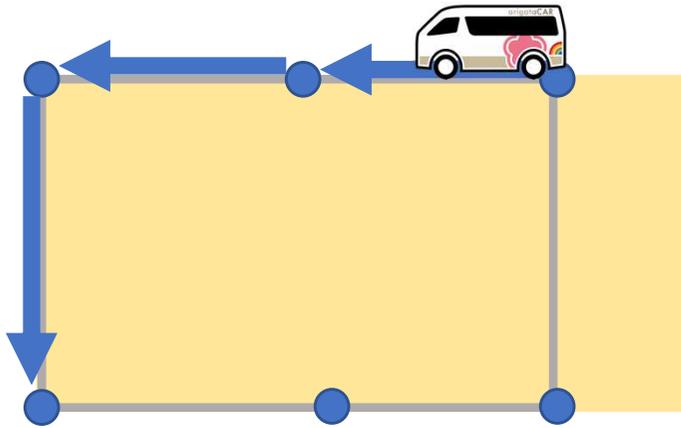


AIオンデマンドバスの導入検討について



定時定路線

(時刻表どおりに既定路線を運行)

【利用状況】

1月～3月の利用者613人（1便平均0.69人）
 4月と5月の利用者445人（1便平均0.72人）

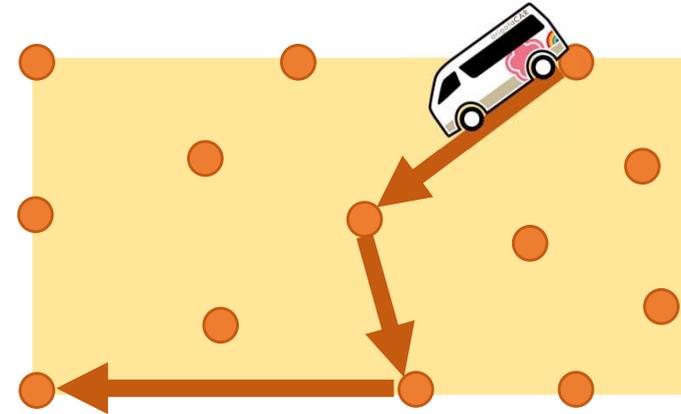
- 4月から経路や時刻表を見直し、運行内容を改善
- 木山広安循環線（1便平均0.5人）より増加したが、利用者は少ない

コミュニティバスへの不満・要望

- ・遠回りになる
- ・待ち時間が長い
- ・目的地に行くバスがない
- ・利用したい時間に運行していない
- ・運賃が高い

等

定時定路線でこれらの
 移動ニーズへの対応は困難



AIオンデマンドバス（区域運行）

AIオンデマンドバスとは

- ・電話（オペレーターを設置）やスマホで事前に予約が必要
- ・時刻表はない（運行時間は8時～17時位で設定予定）
- ・運行エリア内に多くの停留所を設置
- ・AIが最適ルートを自動生成（決まった経路はない）

【導入により想定されるメリット】

- ・乗りたい時間に利用できる
- ・ほぼ乗りたい場所で乗ってほぼ降りたい場所で降りられる（公共施設、公民館、病院、スーパーなどに設置予定）
- ・目的地まで最短距離で行ける
- ・予約に応じた最も効率的な運行ができる
- ・運行実績データに基づき、AIが自己学習するためより正確な予約時間や的確な運行ルートに運行改善する
- ・直線距離に応じた運賃設定で、短い距離でも利用しやすい

➢ **高齢者等も移動しやすい公共交通を実現できる**